

SEGA®

コナミの
ハイパースポーツ™

©1984 Konami.
HYPER SPORTS™

ゲームの遊び方

1人～2人用



この商品は、コナミより許諾を得て製造したものです。

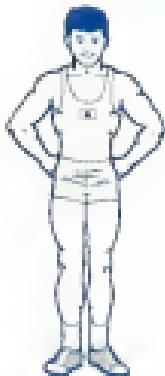
はじめ
まえ
よ

☆ゲームを始める前に読んでおこう☆

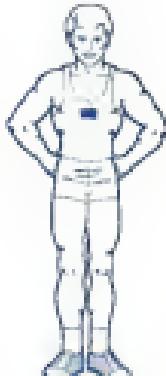
1. このゲームカートリッジは、SC-3000シリーズ、またはSG-1000シリーズでご使用ください。
2. SC-3000シリーズ、またはSG-1000シリーズのカートリッジ挿入孔にゲームカートリッジを差し込んだ後、電源を“ON”にしてください。電源を“ON”にしたままカートリッジを差し込むと、本体およびカートリッジの故障原因となりますのでご注意ください。
3. このゲームは、SG-1000シリーズではジョイスティックで、SC-3000シリーズではキーボード、またはジョイスティック（別売）で操作できます。また、SG-1000シリーズで別売のセガ・キーボード（SK-1100）をつないで、SC-3000シリーズと同じようにキーボード操作ができます。
4. SC-3000シリーズやSG-1000IIでは、ジョイスティックでプレイする場合。
 - 1人でプレイするときは“JOY1”の端子へジョイスティックを差し込み、スタート・ボタンを押します。
 - 2人でプレイするときは“JOY1”“JOY2”の端子へジョイスティックを差し込み、“JOY2”の方のスタート・ボタンを押します。
5. SG-1000では、2人でプレイする場合、あいている端子へジョイスティックを差し込んで、そのジョイスティックのスタート・ボタンを押します。
6. カートリッジのご使用後は、本体の電源を“OFF”にし、カートリッジを抜き、ケースに入れて大切に保管してください。

ゆうりょくせんしゅ じょうかい

☆有力選手の紹介☆



田中選手



スマス選手

(一人用プレイヤー)
またはプレイヤー1)

(プレイヤー2)

ついに、日本代表だ。世界の壁は厚いけど、今は挑戦あるのみ。目標は、完璧の10点満点だ。

この4つの競技は私が最も得意といけど、今は挑戦あるのみ。目標は、るところ。しかし、日本の若者の記録への執念には恐るべきものがある。



つめ しんばんいん
冷たい審判員



ぐる かんきゆく
スポーツ狂いの観客

操 作 方 法

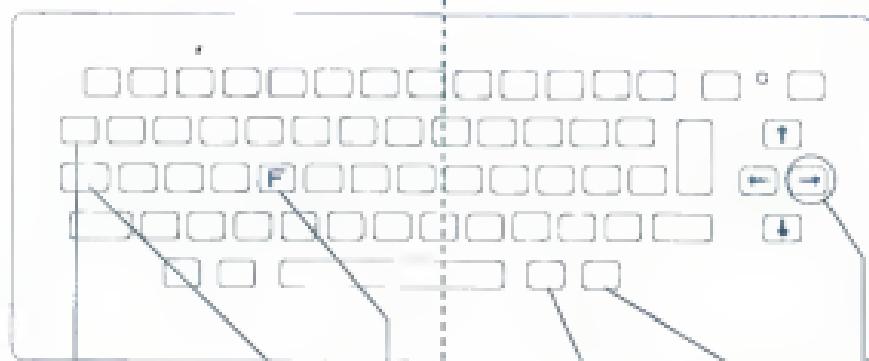
☆キーボード [SC-3000シリーズ
SG-1000シリーズ+SK-1100] で遊ぶ場合☆

スミス選手を動かす

(プレイヤー2)

田中選手を動かす

(1人用プレイヤー)
(プレイヤー1)



FUNC

CTRL

HOME CLR

INS DEL

2人用スタート・ボタン

1人用スタート・ボタン

ジャンプ・ボタン

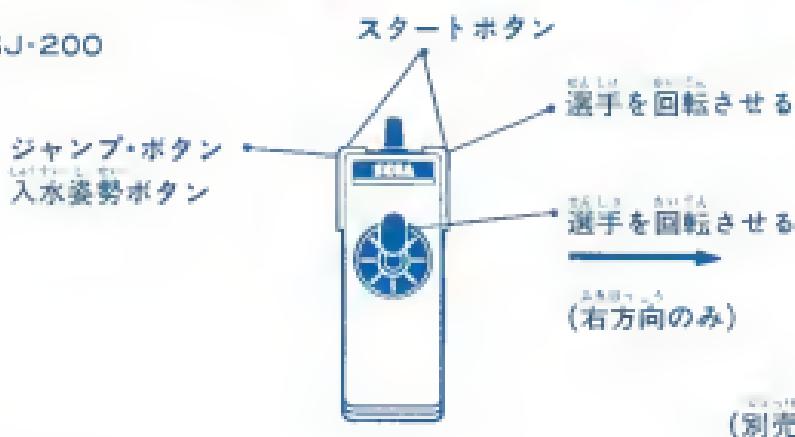
ジャンプ・ボタン

入水姿勢ボタン

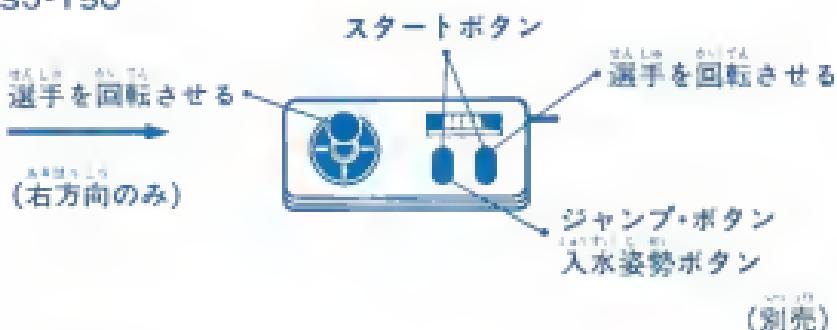
入水姿勢ボタン

☆ジョイスティック(SJ-200、SJ-150、SJ-300)で遊ぶ場合☆

SJ-200



SJ-150



SJ-300



☆遊び方☆

●スタートのしかた●

1人用で遊ぶか、2人用で遊ぶかを選ぶ。

HYPER SPORTS

1PLAY → PUSH 1P START BUTTON

2PLAY → PUSH 2P START BUTTON

REPRODUCED UNDER LICENSE © KONAMI 1989

1人で遊ぶときは1人用

スタート・

ボタンを押す。

2人で遊ぶ

ときは2人用

スタート・

ボタンを押す。

((わしくはP.1,P.3~4を見る))

〈1人用〉

君1人で記録に挑戦していこう。

〈2人用〉

友達と2人で記録に挑戦していける。

●ゲームの目的●

高飛び込み(DIVING)、跳馬(LONG HORSE)、トランポリン(TRAMPOLINE)、鉄棒(HORIZONTAL BAR)の4種目に挑戦していく。規定点(QUALIFY)以上の得点を出すると、次のステージにトライできる。

●GAME OVER●

1つの競技で、3回(トランポリンは1回)挑戦して、規定点に達しないとGAME OVER。

● 規定点 (QUALIFY) ●

規定点



下の点数以上の得点を出すと、次のステージにトライできる。

STAGE	規 定 点
1~4	7.60
5~8	8.00
9~12	8.40
13~16	8.80
17~20	9.20
21~24	9.20
以後	9.20

●審判●



- 1回挑戦し終わると、5人の審判員が採点する。5人の採点の平均がその技の得点になる。採点は10点満点。
- 規定点以上の得点を出すと、プレイヤーは手をあげて喜び、観客が拍手する。そして、次のステージへトライできる。



- 規定点未満の得点だと、選手は頭をかく。

たかとこ ダイビング ★高飛び込み (DIVING) ★



○ 3回挑戦できる。

○ ジャンプ・ボタンを押して、
飛び板で3回ジャンプする。

○ ジャンプ・ボタンをタイミングよく押すと、高くジャンプできる。

○ 飛び板から飛び出したら、
“選手を回転させる”ボタンで空中回転する。

○ できるだけ多く回転すると
得点が高い。

○ ジャンプ・ボタンで入水姿勢をとる。

○ 入水姿勢がいいと得点が高い。

採点の基準

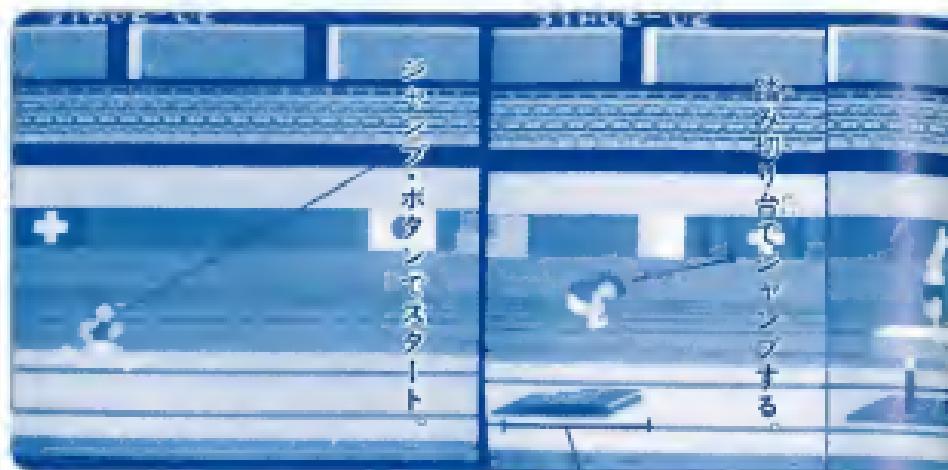
- 空中での回転数
- 入水姿勢

採点比率

7

3

★跳馬 (LONG HORSE) ★



ジャンプできる範囲

(ここでジャンプしないとファウル)

- 3回挑戦できる。
- ジャンプ・ボタンでスタートする。

- 踏み切り台で、ジャンプ・ボタンを押してジャンプする。

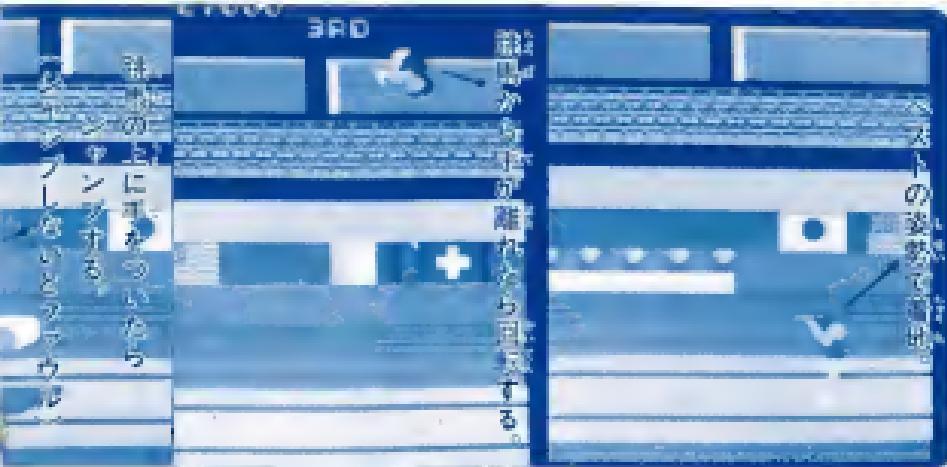
- 跳馬のたら、ボタン

④踏み切り台や跳馬の上で

3回FOULすると、失格

扣点

①空中での回転数
②着地姿勢
③跳躍距離



上に手をつい ジャンプ・ ジャンプする。	○ 跳馬から手が離れたら、 "選手が回転する"ボタン で回転する。	○ 空中の姿勢に気をつけて、 着地する。
----------------------------	-----------------------------------------	-------------------------

ヤンプしないとFOUL。
GAME OVER。

の基準

採点比率

3

3

4

→

トランポリン ★トランポリン (TRAMPOLINE) ★



○30秒間、1回挑戦できる。

○ジャンプ・ボタンでジャンプして、スタートする。

○30秒間、次の動作をくり返す。

①空中にいる間は、“選手が回転する”ボタンで、できるだけ多く回転する。

②トランポリンに体が触れたときに、ジャンプ・ボタンでジャンプする。タイミングがよければ高くジャンプできる。

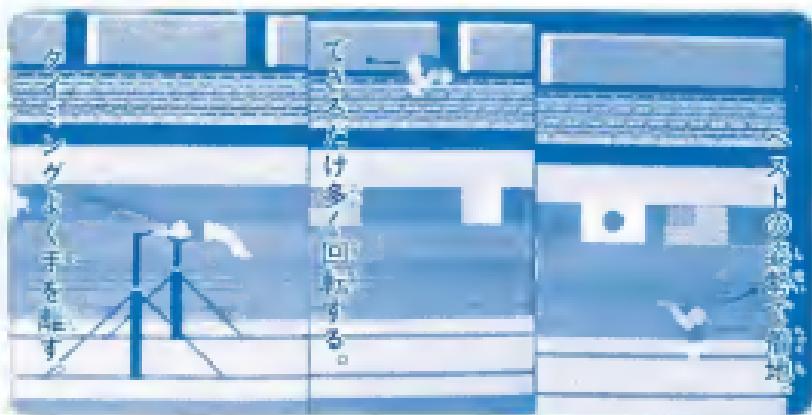
採点の基準

①空中での回転数

②トライ中の着地姿勢

(このときの姿勢が悪いと減点となる)

てつ ぼう ホリゾンタルバー
★鉄 棒 (HORIZONTAL BAR)



- ジャンプ・ボタンでスタートする。
- 自動的に鉄棒で回転する。
- ジャンプ・ボタンで、タイミングよく手を離す。

- 空中では、“選手が回転する”ボタンで、できるだけ多く回転する。

- 空中での姿勢に気をつけて、着地する。

◎後ろに飛ぶとFOUL。3回FOULすると、失格でGAME OVER。

採点の基準

- ①空中での回転数
- ②着地姿勢
- ③跳躍距離

採点比率

▲ 3
3
4

●スコア●

各ステージの最高得点×1,000点

④

STAGE-1

1ST	6.00	2ND	7.00	3RD	7.60
-----	------	-----	------	-----	------

スコア

STAGE-2

1ST	3.20	2ND	5.40	3RD	1.00
-----	------	-----	------	-----	------



最高得点



ゲーム オーバー
GAME OVER

$$(7.60 \times 1,000\text{点}) + (5.40 \times 1,000\text{点}) = 13,000\text{点}$$

●PERFECT BONUS

10点満点が出ると、パーフェクト・ボーナスとして2,000点
が加算される。

☆ゲームズ博士からのアドバイス☆

- 高得点を出すには、空中での回転数と着地（入水）姿勢に気をつけよう//
- 跳馬と鉄棒では跳躍距離も採点の基準になる。
—— 跳馬で遠くに跳ぶには ——
 - ①踏み切りでは、FOUL (失格) ぎりぎりでジャンプ。
 - ②馬に手をついたら、すばやくジャンプ。
—— 鉄棒で遠くへ跳ぶには ——
 - ①鉄棒につかまっての回転が最高速になつたら、手を離す。
 - ②選手は、円周の接線（←の方向）に跳べる。手を離す角度に注意しよう。



☆ゲームカートリッジからのお願い☆

ごくあん とくしつ なましませじゅうごう

1. 高温、多湿、直射日光はさけてください。

ごく つよ あた 2. 強いショックを与えないでください。

ごくあい ごくわい 3. 絶対に分解しないでください。

ごく し とく て 4. 端子の部分に手を触れたり、水にぬらすなど汚さないようにしてください。故障の原因となります。

5. シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。

—メモ—

—メモ—

—メモ—

株式
会社 **セガ・エンタープライゼス**

本 社 東京都大田区羽田1-2-12

〒144 電話 03(742)3171(大代表)

お問合せは本社パーソナルコンピュータ事業本部まで

